

令和 8 年度第 1 回長府警察署協議会会議録

開催日時		令和 8 年 6 月 2 3 日（火） 午後 3 時 0 0 分から午後 4 時 3 0 分までの間
開催場所		長府警察署 講堂
出席者	委員	空田委員、池田委員、下谷委員、富賀委員、藤野委員 東委員、嶋長委員、岩田委員、植田委員 計 9 人
	警察署	署長、副署長、警務課長、会計課長、生活安全課長、 地域第一兼地域第二課長、刑事課長、交通課長、警備課長 計 9 人
議題		特殊詐欺被害防止対策

1 会長挨拶

本日は、平日のお忙しい中、令和 8 年度第 1 回長府警察署協議会に出席して頂き、お礼を申し上げます。また、長府警察署のみなさまにおかれましては、平素より地域の安心安全のためご尽力を賜り敬意と感謝を申し上げます。本日は、第 1 回長府警察署協議会である。

心機一転、地域のため、地域と警察署の架け橋となれるよう建設的な議論を通じてより良い街づくりに貢献できればと思っているので、よろしくお願いします。

さて、本日の諮問事項の特殊詐欺被害防止対策は、今の時代に合っている難しい事項であるが、忌憚のない建設的な議論をしていただければと思う。

2 署長挨拶

（省略）

3 業務説明（署長）

資料に基づき、以下の項目について説明した。

(1) 警察安全相談

ア 取扱件数

イ 主な相談内容と受理件数

(2) 犯罪情勢

ア 刑法犯の認知件数・検挙件数

イ 人身安全関連事案の対応状況

(3) 110 番受理状況（受理件数）

(4) 交通事故の状況

4 諮問事項

資料に基づき、「特殊詐欺被害防止対策」について説明した。

5 協議

(委員)

特殊詐欺の拠点は海外にあり、国際電話で、警察に偽装した番号から掛かってくることもある。

ビデオ通話を使用して、警察に偽装した犯人を見たら、パニックを起こしてしまう。

私は、基本は留守番電話にして、必要があれば確認して折り返す、電話帳に登録していない番号は、基本ブロックにするなどしている。

その位の対策を行わないと詐欺をする者はあの手この手と巧妙化して電話を掛けてくるので、不審な電話は受けないことが詐欺被害に遭わないための第一条件であると思う。

国際電話は基本的に出ないようにしており、国際電話の不取扱を既に申し込んでいる。

(委員)

私は騙されることはないよという人に限って騙されると聞いたことがある。どうしたら防ぐことができるか、私は知らない電話番号は一切出ないようにしている。また、必要があれば折り返すようにしている。

詐欺の電話が掛かってきて、相手に上手く対応出来ると思っていても、いざ掛かってきたら、気が動転して対応できない可能性もある。

知らない番号には出ない、常に留守番電話にしておくことをしている。

騙す側も、どうやって騙すかを考えており、相手に追い付いていかなければならないと思っている。

(委員)

私は、固定電話は振り込め詐欺対策モードにして、先ず相手を確認してから電話に出るようにしている。

また、携帯電話は、名前を登録している電話だけ応答し、知らない番号には出ないようにしている。

(委員)

効果的な被害防止策は、幅広い広報だと考えている。回覧板に、具体的な詐欺の手口を示し、詐欺の一覧を入れると、目に入り効果的ではないか。

(委員)

正直、現在行っていることを継続して行うしかないと思う。

また、自己防衛していく他ないと思う。詐欺をする者は、匿名でやっている者も多く、責任が伴っていない。

詐欺の全てを止めることは、今の世の中不可能だと思う。今後も広報など、今の活動を地道に継続して行っていくべきだと思う。

(委員)

私は民生委員をしており、戸別訪問をしているが、その際、詐欺のチラシを必ず持っていくようにしている。

詐欺被害を含め、防犯広報を今後も続けていきたい。

(委員)

NTT の国際電話不取扱サービスは、かなり広まっていると感じている。

ただ、配布するチラシについては文字が小さいと読まないのでは、文字を大きくする、情報量が少なくても絞って掲載するなどしたほうが良いのではないかと。

(委員)

詐欺対策のアプリをダウンロードしたが、とても簡単にできた。これからうまく使えるか検証していく。

詐欺被害を防ぐには、日頃の声掛けやコミュニケーションが大切だと思う。

家族のちょっとした変化に気を付ける、子供にスマートフォンを持たせるにも、色々気を付けていく必要があると思う。

子供の方が成長が早く、スマートフォンの使い方が詳しいので、子供に対しては注意が必要だと思う。

(生活安全課長)

高齢者の中には、詐欺の電話ではないかと分かっているにもかかわらず一人暮らしの寂しさのあまり、つい電話を取ってしまい、相手の話を聞いて結果的に詐欺の被害に遭ってしまう方もいる。

警察では、福祉事務所と関係を構築しつつ、表に出てこない高齢者にどうやって情報を届けていくかを課題に対応して行きたい。

6 その他警察業務全般に対する意見・要望等

(委員)

長府才川のトライアル前のグレーチングの所に土砂が溜まって、大雨時には水が排水されずに水溜まりとなることがよくある。

水が溜まりやすい箇所など巡回時に見ていただけたらと思う。

(警備課長)

警察では、道路が冠水しやすい箇所や土砂災害の危険箇所を確認した際は、何らかの形で関係機関と連絡を取り、対応して行く。

7 その他

(1) 監察関係事案説明

令和8年1月から5月の間における警察職員の懲戒処分事案について説明した。

(2) 次回開催予定

次回会議の日程は、別途調整することとした。